

豚熱、アフリカ豚熱の発生状況

2018年9月に、国内で26年ぶりに豚熱の発生が確認されて以降、16県（2022年1月現在）で発生が確認されています。直近では、2021年12月25日に宮城県での発生が確認されています。

また、海外ではアフリカ豚熱の発生が広がっており、国内への侵入を警戒しているところです。

	豚熱	アフリカ豚熱
発生状況	山形県、宮城県、栃木県、群馬県、埼玉県、山梨県、神奈川県、長野県、岐阜県、愛知県、福井県、滋賀県、三重県、奈良県、和歌山県、沖縄県 	<ul style="list-style-type: none"> ・国内での発生はなし ・アジアで発生拡大中 2018年～中国 2019年～ モンゴル、北朝鮮、韓国、香港、フィリピン、ベトナム、カンボジア等 2020年～インド 2021年～タイ、マレーシア
ワクチン	<ul style="list-style-type: none"> ・飼養豚：九州、山口県、広島県、島根県、北海道を除く36都府県で接種 ・野生イノシシ：23都府県で経口ワクチンを散布 	有効なワクチンはない
発生予防対策、取組	<ul style="list-style-type: none"> 【農場】 ○飼養衛生管理基準の遵守徹底（野生動物侵入防護柵設置、エコフィードの加熱等） ○飼養豚へのワクチン接種（豚熱のみ） 【国、県等】 ○水際対策の強化 ○野生イノシシ経口ワクチン投与（豚熱のみ） ○野生イノシシを対象とした浸潤状況調査（猟友会と連携） 	

野生イノシシにおける浸潤状況調査強化中！

・2021年7月、兵庫県（飼養豚で豚熱未発生）の死亡野生イノシシで豚熱陽性事例が確認され、現在豚熱が発生していない九州等でも野生イノシシの感染状況調査を強化することとなりました。

・2022年1月以降、猟友会と協力して、死亡した野生イノシシだけでなく捕獲した野生イノシシについても積極的に検査を実施しています。

令和4年の定期報告の提出をお願いします

【家畜飼養者の皆様へ】

家畜伝染病予防法に基づき、毎年、2月1日現在の家畜の飼養頭数及び飼養状況等を報告していただいています。

今年も報告の時期となりましたので、御記入後、市町の畜産担当まで御提出くださるようお願いいたします。

○報告様式

「家畜伝染病予防法に基づく定期報告書及び熊本県畜産統計調査」 ↓

○対象家畜

牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚（ミニブタ含む）、いのしし、鶏、あひる（あいがも含む）、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥

○口蹄疫や豚熱、高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の発生の予防、迅速な初動等の家畜防疫体制の強化を図るため、平成23年度から、家畜伝染病予防法に基づく飼養状況等の報告が義務化されました。

市町から連絡のあった
締め切りまでに、
ご提出をお願いします！

別添1 酪農・肉用牛経営用
家畜伝染病予防法に基づく定期報告書 及び熊本県畜産統計調査
調査時点：令和4年（2022年）2月1日
<small>令和4年（2022年）2月1日時点の数値と、飼養衛生管理基準の遵守状況及び遵守するための措置の実施状況を御記入いただき、令和4年（2022年）2月8日までにお住まいの市町村へ提出（属地主義）をお願いします。</small>
—生産者の皆様へ—
○家畜伝染病予防法に基づく定期報告書
<small>家畜の飼養者には、平成23年度（2021年度）から家畜伝染病予防法に第12条の4第1項の規定に基づき、飼養状況等の報告が義務付けられております。 家畜伝染病の発生の予防、早期の通報、迅速な初動等に重点を置いて家畜防疫体制の強化を図るものですので、本調査票に該当する項目には必ず御記入くださいようお願いいたします。</small>
<small>対象の家畜 牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚（ミニブタを含む）、いのしし、鶏、あひる（あいがもを含む）、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥 *愛玩や庭先飼育も含まれます。</small>
○熊本県畜産統計
<small>一方、県では、本県の畜産動向を把握し、各種施策に反映するとともに、基礎資料として活用することを目的に、毎年熊本県畜産統計調査を実施しております。そこで、上記の定期報告と熊本県畜産統計調査との重複を避けるため、平成25年（2013年）から調査を一元化することとしたので、併せて御協力をお願いします。</small>
<small>なお、この調査で得られる調査結果をもとに統計を作成いたします。御記入いただいた個人情報につきましては、紛失や漏洩が発生しないように努めます。</small>
<ul style="list-style-type: none">・調査票【乳用牛・肉用牛基本情報】・調査票【乳用牛】・調査票【肉用牛】・調査票【その他家畜】・調査票【飼料作物・放牧・施設・機械】

海外悪性伝染病発生状況

病名	型	発生地（国）	畜種	発生日
高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）	H5N1	韓国（10件）	家さん（産卵鶏、種アヒル、肉用アヒル）	令和3年12月23日～ 令和4年1月26日
		韓国（3件）	野鳥	令和3年12月6日、12月22日
		香港	家さん	令和3年12月16日
アフリカ豚熱（ASF）	H5N2	台湾（4件）	家さん	令和4年1月13日
		韓国	野生イノシシ	令和3年12月30日
口蹄疫（FMD）	O型	ロシア	豚	令和4年1月12日
		中国	ヤク	令和3年10月27日

令和4年（2022年）2月1日現在



毎月20日はくまもと家畜防疫の日

定期的な消毒を実施しましょう！

